

【ソフトB】ドラ4茶谷、仮契約で飛躍宣言

「オコエ、小笠原と1軍で戦う」

ソフトバンクからドラフト4位で指名を受けた茶谷健太投手（17）＝帝京三＝が21日、北杜市内のホテルで入団交渉に挑み、契約金4000万円、年俸500万円で仮契約を結んだ（金額は推定）。会見した茶谷は「同じ年の仲間と1軍で戦えるようがんばりたい」と飛躍を宣言した。

標高1080メートルの高地で、185センチの大型右腕がプロ契約を交わした。茶谷は「新しい生活が始まるのだな、という気持ちになりました」。

終了後はホテルの屋上に上がり、初めてソフトバンクのユニホームに袖を通して、神奈川・横須賀市の実家からやってきた父・治年さん（58）、母・真知子さん（51）と記念撮影。緊張でこわばる表情にようやく安どの笑みをうかべた。

この日立ち会った永山勝スカウト部長（58）は「投球はもちろん、身体能力の高さ、打撃センスに期待している。投打で能力を開花できるようじっくり体を作ってほしい」と注文。潜在能力に高い期待を寄せた。茶谷も「甲子園で活躍したオコエ（瑠偉）選手や小笠原（慎之介）投手など同い年のライバルと1軍で戦いたい」。好きな言葉として「成信力」（成功を信じる力）と書き込んだ色紙を手に、表情を引き締めた。

12月2日の入団発表（福岡）を経て、来年1月には入寮、新人合同自主トレに参加する予定。「活躍してお世話になった人にプロ野球選手として恩返ししたい」と茶谷。3年間ともに過ごした八ヶ岳の山並みに負けない大志を胸に、新天地へと踏み出した。（大津 紀子）

◆茶谷 健太（ちゃたに・けんた）1998年1月16日、神奈川県茅ヶ崎市生まれ。市立浜須賀小1年で野球を始め、浜須賀中在学中は横浜青葉シニアでプレー。帝京三では1年からベンチ入り、2年夏から背番号1。ポジションは投手、外野手。直球は最速145キロ、遠投110メートル。50メートル6秒1。家族は両親と兄。愛称は「チャー」。185センチ、85キロ。右投右打。

11月22日(日)12時44分

スポーツ報知より

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20151121-00000187-sph-base>